

Linux

netplanでIPv6が割り当てられないよう(無効)にしたい

【環境】

Armbian 25.2.2 bookworm
- debian 12 bookworm

SingleBoardComputer(SBC) では、(私の場合)debianベースを使う事が多いが、
(デフォルトの) ネットワーク設定アプリケーションが頻繁に変更されているように感じる。

現在使っている Armbianでは、
systemd-networkd.service がベースで、外部アプリnetplanと連携している

今回接続しているNetworkセグメントでは、RA (Router Advertisement; ルータ広告)が飛んでいるので
netplanで明示的に(使用しない事を)設定しないと、IPv6が割り当てられてしまう
以下の赤字を追記して、反映させればIPv6は割当されない。

```
$ cat /etc/netplan/armbian.yaml
network:
  version: 2
  renderer: networkd
  ethernets:
    enx0c745xxxxxx:
      dhcp4: false
      dhcp6: false
      accept-ra: false
      link-local: [ ]
  addresses:
    - 192.168.100.100/24
  nameservers:
    addresses:
      - 8.8.8.8
  macaddress: "b0:c7:45:xx:xx:xx"
  routes:
    - metric: 200
      to: 0.0.0.0/0
      via: 192.168.100.1
```

添付ファイル:

一意的なソリューション ID: #1062

製作者: n/a

最終更新: 2025-02-25 10:01